

## 山口情報芸術センター [YCAM] イベント

ス ペ ダ ギ 阿 東 プロジェクト  
Spedagi Ato Project

## 「世界ヴィレッジデザイン会議」

2016年8月5日（金）—7日（日）

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA、阿東文庫（山口市阿東）ほか

ヴィレッジ

## 村のセンスの磨き方—インドネシアのソーシャルデザイン最前線を紹介

山口情報芸術センター [YCAM] では、山口市阿東地区を拠点に、地域資源を用いた活動を通じて、持続可能な社会の可能性を描き出すプロジェクト「Spedagi Ato (=スペダギ阿東)」のキックオフイベントとして、「世界ヴィレッジデザイン会議」を開催します。

本イベントは、2つのプログラムから構成されます。前半では、インドネシアでプロダクトデザインを通じた持続可能な農村の構築に取り組むシンギー・カルトノが、2年に1度開催する村おこしに関する国際会議「ICVR 2」を実施。阿東地区でのフィールドツアーやトークイベントを通じて、異なる地域や、世代を超えた参加者に中山間地域の実態を紹介し、農山村の持続可能について議論します。また後半では、参加者が国内外から招いたゲストとともに、阿東地区での国際会議を振り返り、インドネシアと日本の視点から農村社会の未来について考えていきます。

本イベントを通して、世代を越えた開かれた議論を展開し、新しい世代による、これからの農村社会の提案と実践を目指します。この機会に是非ご参加ください。



Photo by Singgih Susilo Kartono



Photo by open house inc.

写真（上）：「バンブーバイク」制作の様子

写真（下）：山口市阿東でのフィールドツアーの様子（2015年5月）

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM]

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7 <http://www.ycam.jp>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

山口情報芸術センター  
Yamaguchi Center for Arts and Media

## ■ シンギー・カルトノ

1968年インドネシア・カンダンガン村出身。2004年に小さくて機能性の高い木製のクラフト製品を扱う「Piranti Works」を創業、「magno」ブランドを立ち上げる。magnoの木のラジオは国際的な賞を多数受賞し、世界中のメディアに掲載される。2012年、ソーシャルデザイン活動である「Spedagi」をスタート。インドネシア語で「朝自転車に乗る」ことを意味するSpedagiは、その名の通り早朝自転車に乗って村を巡って村人たちが抱える様々な社会的課題の相談に乗り、デザインの視点からのアドバイスを提供している。自転車は村で自生する竹を利用して造られ、バンブーバイクという呼び名でSpedagiのシンボリック的存在になっている。また、村の衰退に関して危機感を感じ、その解決策を探るため、2014年から2年に1度、村おこし会議である「ICVR」を開催している。

## ■ Spedagi Ato

2014年にインドネシアで発足したソーシャルデザインプロジェクト「Spedagi」の日本の運営団体であるSpedagi Japanが、過疎の進む山口市内の中山間地域阿東地区で発展させているプロジェクト。YCAM、宇部市のデザイン会社オープンハウス、阿東地域の住民チームと協働で、阿東地区に自生する竹を素材とする自転車の開発を進めている。

## ■ ICVR2 (The 2nd International Conference on Village Revitalization 2016 / 村おこし国際会議2)

「Spedagi」の活動として2年に1度開催される村おこしの国際会議。ICVRは地域と世界の仲間たちがアイディアを持ち寄ってセミナー、ワークショップを通じた意見交換や事例視察をする活動である。ICVRは毎回、会場となる村の特色を念頭に企画・運営される。第1回の会議は2014年3月にインドネシアのカンダンガン村で、第2回の会議は2016年8月に山口県の阿東地区を中心に開催される。

### 開催概要

スベダギ 阿東 プロジェクト  
Spedagi Ato Project

## 「世界ヴィレッジデザイン会議」

2016年8月5日(金)ー7日(日)

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA、阿東文庫ほか

※詳細なプログラム、申込み方法は6月中旬に発表

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

助成：平成28年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

協力：The 2nd International Conference on Village Revitalization 2016、阿東文庫、

spedagi Japan、株式会社オープンハウス

技術協力：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]